

スクラッチ試験装置

機器の概要

めっきなどの表面処理膜と基材の密着強度を測定する装置です。

極めて薄い膜(1/100~1ミクロン)から数十ミクロンの厚い膜まで、広範囲の測定・評価が可能です。

主な仕様

<CSR1000>

- ・荷重範囲: 1500mN - 294N
- ・剥離検出機能: AE(アコースティックエミッション)センサ
- ・対応規格

厚膜のスクラッチ試験に関する規格: ISO20502:2005

<CSR5000>

- ・荷重範囲: 1mN - 1500mN
- ・剥離検出機能: 加速度センサ
- ・対応規格

薄膜のスクラッチ試験に関する規格: JIS R 3255

活用事例

- ・めっきやコーティングの密着力評価・耐久性評価
- ・表面処理品の密着性評価

<測定例>

DLC(ダイヤモンドライクカーボン)膜の密着強度測定(CSR5000使用)

- ・剥離点を加速度センサにより高感度に検出可能であり、スクラッチ痕の画像照合も可能です。



メーカー:(株)レスカ

型式: CSR1000

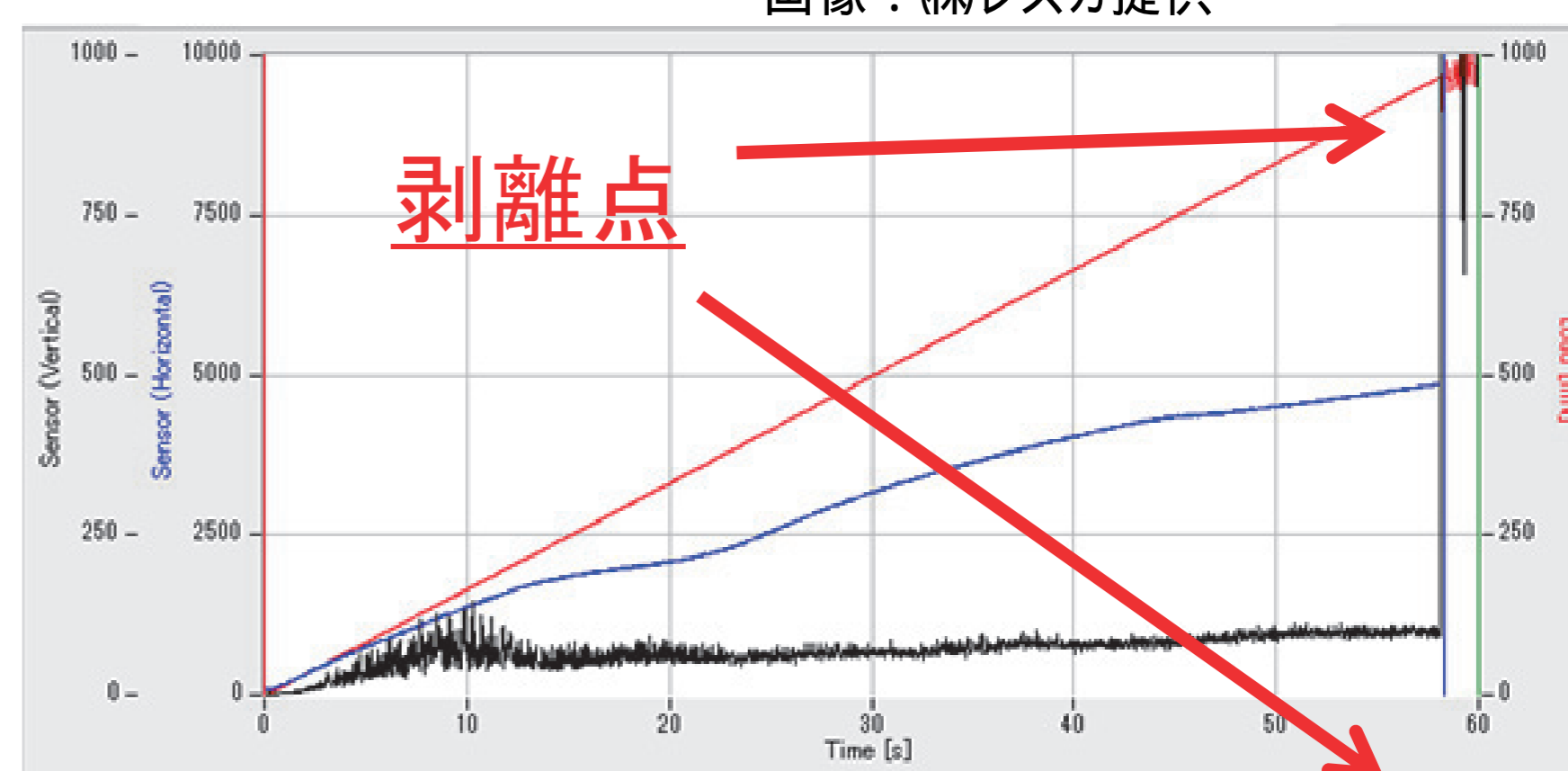
画像:(株)レスカ提供



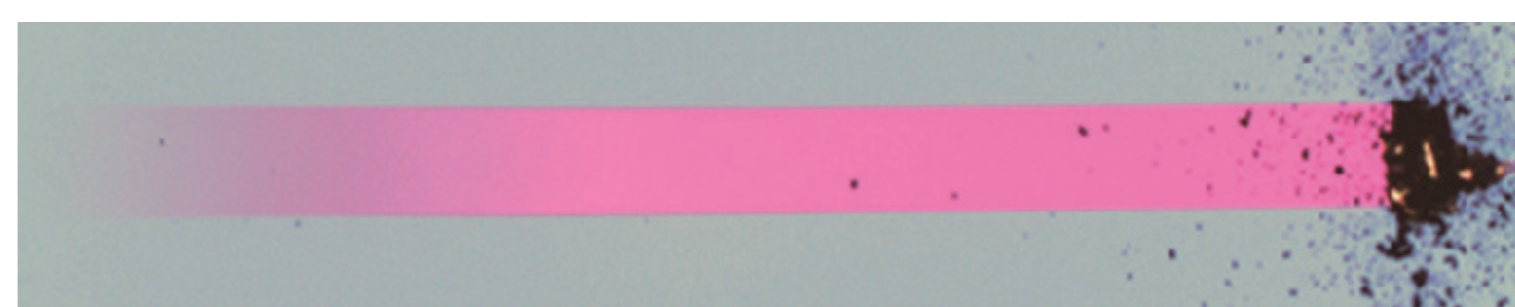
メーカー:(株)レスカ

型式: CSR5000

画像:(株)レスカ提供



密着力測定結果の表示画面
撮影したスクラッチ痕の画像



—発信します 明日を拓く 確かな技術—



栃木県産業技術センター

Industrial Technology Center of Tochigi Prefecture

